

**【参考】三位一体の三位と一体について**

ヨハネの黙示録 1 : 1

イエス・キリストの黙示。この黙示は、すぐにも起こるはずのことを、神がその僕たちに示すためキリストにお与えになり、そして、キリストがその天使を送って僕ヨハネにお伝えになったものである。

S	マルコによる福音書	16:19 主イエスは、弟子たちに話した後、天に上げられ、神の右の座に着かれた。
S	ルカによる福音書	6:12 そのころ、イエスは祈るために山に行き、神に祈って夜を明かされた。
S	使徒言行録	10:40 神はこのイエスを三日目に復活させ、人々の前に現してくださいました。
S	フィリピの信徒への手紙	2:9 このため、神はキリストを高く上げ、あらゆる名にまさる名をお与えになりました。
S	テトスへの手紙	3:6 神は、わたしたちの救い主イエス・キリストを通して、この聖霊をわたしたちに豊かに注いでくださいました。

以上の聖句から以下のことが分かります。

唯一の神は三つの位格 (persons)で構成され、同時に一つの本質 (essence)を共有しています。

三位一体の三つの位格は次の通りです：

➤父 (God the Father) → the first person of the Trinity (三位一体の第一の位格)

父は神の第一の位格であり、創造主としての神を象徴しています。キリスト教では、神の計画の根源であり、全ての存在の源とされています。

➤子 (God the Son、イエス・キリスト) → the second person of the Trinity (三位一体の第二の位格)

子は神の第二の位格であり、人類の救済のために人間としてこの世に生まれた、キリストである。イエス・キリストは神の愛と救済の具現化であり、キリスト教では十字架での死と復活を通じて罪の赦しと永遠の命をもたらす存在とされています。

➤聖霊 (God the Holy Spirit) → the third person of the Trinity (三位一体の第三の位格)

聖霊は神の第三の位格であり、キリスト信者たちに神の力と導きを与える存在です。

**【参考】 QOD 1957 年、1975 年 (日本) Seventh-day Adventists Answer Questions On Doctrine**

**問題 4** キリストの神性と永遠の  
先在

質 問

セブンスデー・アドベンチストは、しばしば、「永遠の言葉」なるキリストが実際に神性を備え、永遠から先在されていたということを否定している、と攻撃されている。これは真実か。あなたがたは三位一体の神を信じているのか。あなたがたの信仰に関してその聖書の根拠を示されたい。

That the Godhead, or Trinity, consists of the Eternal Father, a personal, spiritual Being, omnipotent, omnipresent, omniscient, infinite in wisdom and love; the Lord Jesus Christ, the Son of the Eternal Father, through whom all things were created and through whom the salvation of the redeemed hosts will be accomplished; the Holy Spirit, the third person of the Godhead, the great regenerating power in the work of redemption. Matt. 28:19.

神格、別の言い方をすれば三位一体は、個人的で霊的な存在であり、全知全能、遍在であり、知恵と愛において無限である永遠の父から成り立って（構成されて）いる。

永遠の父の子である主イエス・キリストが存在し、彼を通して万物が創造され、救いが彼を通して実行されている。聖霊は神の第三位格であり、救いの働きにおける偉大な再生するための力となっている。マタイ 28:19。（概訳：谷口）